

～新緑の上高地に捧ぐ～

品川 聖

ヴィオラ・ダ・ガンバ ソロ・コンサート

2010.6.15(火) 20時開演

上高地西糸屋山荘 (長野県松本市)

—— 宿泊者無料 ——

西糸屋 ☎0263-95-2206

<http://www.nishiitoya.com/>

[プログラム]

C. F. アーベル (1723-1787):

ヴィオラ・ダ・ガンバのための27の小品より、
WKO 189, 194, 205, 209, 208

M. マレ (1656-1728): ヴィオール曲集より、

戯れ(第4巻), 人間の声(第2巻), アラベスク(第4巻)

カタロニア民謡: 鳥の歌 他

● ヴィオラ・ダ・ガンバとは

フレット付きの、6弦または7弦の弓奏弦楽器。通常は立てて構え、両脚にはさんで演奏する。ヴィオラ・ダ・ガンバの名称は「脚の弦楽器」という意味である。ヨーロッパでは15世紀末頃に出現し、ルネサンスとバロック時代には最も普及した楽器のひとつとなり、18世紀中頃まで独奏楽器として広く用いられた。今日では「ヴィオラ・ダ・ガンバ」(伊語)以外に、「ヴィオール」(仏語)、「ヴァイオル」(英語)という名称、あるいは「ガンバ」という略称も使用されている。

● 品川 聖 (Hijiri Shinagawa) プロフィール

桐朋学園大学およびブリュッセル王立音楽院卒業。ヴィーラント・クイケン氏ほかに師事。留学中の2001年、信州でのソロ・デビュー以来、各地でコンサート活動を展開。主としてヴィオラ・ダ・ガンバのソリストとして活躍。07年に『Solo』、09年に『Rebirth of Viola da gamba』のソロCDをリリース。東京古典楽器センター講師、日本ベルギー学会会員。東京在住。

